

事務局便り

第108号（令和6年4月）

【英霊に敬意を！日本に誇りを！】

近畿偕行会

巻頭言

元日の能登半島震災発生から3ヶ月が過ぎましたが、未だ復旧も思うように捗っていません。

一日も早い完全復旧と被災された皆様の立ち直りを祈るに切なるものがあります。

本年度の干支は、「甲辰（きのえたつ）新しい動きが加速して掘り進められる年」という意味になるそうです。将に憲法改正成就にふさわしい年と云う事になります。

大いに期待すると共に頑張りましょう！！

今期（4月～5月）は、昭和殉難者法務死追悼年次法要と総会があり、手落ちが無い様に、ご満足頂ける様細心の注意を以て準備を致します。

一人でも多くの会員、草莽の士のご参加をお待ちしております。（加賀本）

案内事項

高野山昭和殉難者法務死追悼年次法要

4月29日（月・昭和の佳節）午後1時30分から第31回昭和殉難者法務死追悼年次法要を高野山奥之院の慰霊碑前で執り行います。

御導師 高野山真言宗管長総本山金剛峯寺 座主 大僧正長谷部真道猊下、各寺院御導師の御出仕を頂き、祭主は近畿偕行会会長 加賀本昭雄並びに昭和殉難者法務死追悼碑を守る会会長 築野富美です。

先の大戦に係る報復的戦争裁判の不当な判決にも、無念の一念を克服して、祖国の復興、平和を祈りつつ、国のため尊い犠牲になられたご英霊一千百八十余柱の御霊に哀悼の意を捧げたいと思います。各位にはご多忙とは存じますが、多数のご参列をお願い致します。

恐縮ながら献花・お灯明料として3000円をご寄進くださるようお願い致します。

担当 加賀本・熊谷

令和6年度総会開催

令和6年度の総会を下記により実施致します。

講演は、事務局便り107号のお知らせを変更し、我が国有史以来の名家葛城家134代当主、葛木神社宮司「葛城裕氏」にお願いしました。興味深いお話が聞けると思います。是非ご参加ください。

記

1. 日 時

5月25日（土）10:00～15:00

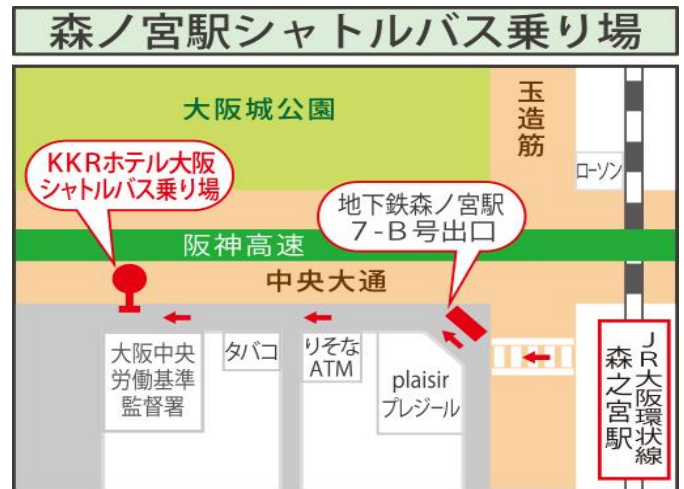
2. 場 所

新規の「KKR HOTEL OSAKA」です。

大阪城を眼下に！眺めの良い最上階14F（スカイバンケット「オリオン」）で開催します。

JR 森ノ宮駅からシャトルバスがあります。

発車時間は、毎時：05・15・35・45分です。



3. 行事次第

I. 総 会：10:00～10:30

II. 陸上自衛隊中部方面音楽隊演奏
10:40～11:10

III. 記念講演：11:20～12:30

講師：金剛山葛木神社宮司 葛城 裕氏
演題：「金剛山とそのこころ」

IV. 会食・懇談会：12:50～15:00

料理は、ホテル自慢のコース料理です。
参加費は10,000円(女性は8,000円です)
参加希望者は、同封の「払込取扱書」で**4月30日**

(火)までにお振込下さい。なお、既にお支払い頂

いている方には同封しておりません。

メール配信の方は、**4月30日(火)**までに参加の

旨を事務局(090-1241-8877 又は 078-952-3063)にご連絡頂き、会費は当日払いでも結構です。

事前に振込み頂ける場合は、**近畿偕行総会**

(00930-7-39171)宛にお願いします。

なお、**会員以外の方の参加も歓迎いたしますので、志ある方にもお声掛け頂きご同伴下さい。**

担当 加賀本・熊谷

令和6年度第1回理事会

令和6年度第1回理事会は、**4月21日(日) 1500~1600、大阪護国神社**に於いて開催を予定しております。

理事の方には、別途ご案内致します。万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。

なお、出欠のご連絡は、4月16日(日)までにご連絡ください。

Tel.: 078-952-3063 携帯: 090-3844-3296

Mail: dfqk007@kcc.zaq.ne.jp

担当 熊谷

令和6年度会費納入のお願い

新年度・令和6年度の年会費は下記の通りです。

会費区分

- | | |
|----------|--------|
| (1) 正会員 | 3,000円 |
| (2) 家族会員 | 2,000円 |
| (3) 賛助会員 | 3,000円 |

納入期限: 令和5年5月末日

同封の「払込取扱票」により納入して下さる様お願い申し上げます。なお、既にお支払い頂いている方には同封しておりません。

なお、振込料の値上がりに伴う経費節減のため、**各種行事・会合等でお会いできる方は、その時点で結構ですので、現金お手渡しで納入願えれば幸甚**です。お問い合わせは会計担当加賀本までお願いいたします。

Tel.: 072-785-8954 携帯 090-1241-8877

Mail: akio@room.ocn.ne.jp

担当 加賀本

会員増勢のお願い

ご遺族・戦友が亡くなられて行く中、戦没英霊慰霊の灯を消してはなりません。国のため命を捧げた英霊に対する感謝を忘れ、祖国への誇りを持って国民、その国は亡びると言います。

令和4年度末で、会員数は110名を割り込みました。

「英霊に敬意を！日本に誇りを！」をモットーとする崇高な使命を有する近畿偕行会を潰してはなりません。何としても盛り上げねばなりません。解決策は、一に、会員の増勢を図る他ありません。

◎帝国陸軍関係会員の皆様には、ご子弟、お孫さんを家族会員に！！

◎自衛隊OB会員の皆様には、同期生・後輩を正会員に！！子弟を家族会員に！！

◎本会の趣旨に共鳴する、身近にいる、志ある草莽の士を発掘し、賛助会員に！！ご協力を衷心よりお願い致します。情報を頂ければ、事務局で対応いたします。

担当 加賀本

報告事項

軍神緒方中佐慰霊碑清掃・慰霊行事

3月2日(土) 10:30から神戸市中央区の再度山太龍寺に所在する「軍神緒方中佐」の慰霊碑清掃・慰霊行事を実施しました。

因みに、慰霊碑が所在する太龍寺は、奈良時代に和気清麿が創建したと伝えられる観音霊場が起源であり、また、再度山という山の名は、弘法大師

が 804 年に入唐する際、船旅の安寧と学問成就を念じてこの山に参詣し、唐から戻った際、無事帰国できたことを感謝すべく、再度登山し、修行したとの伝説に由来すると言われています。

参加者は、陸上自衛隊八尾駐屯地修親会から八尾駐屯地業務隊長原口直弘 2 佐以下主要幹部の方々 4 名、近畿偕行会から加賀本、盛田、熊谷、西の 4 名、兵庫県隊友会から阪神支部石飛支部長（元空自 86F パイロット）等の計 10 名が参加しました。

寒気は厳しきも春先の暖い日差しの中、心を込めた慰霊碑の水洗い清掃・慰霊が実施できました。



後輩たちによる心を込めた清掃

熊谷事務局長の素人とはいえメキメキ上達した般若心経の読経の中、代表者による献花及び参加者一人一人の焼香により、軍神緒方中佐の功績を忍び、霊安らかなれと祈りを捧げました。

残念ながら、会食・懇親は出来ず、来年の再会を約して行事を終了しました。

来年は更に多くの参加を期待します。



参加者揃い踏み

また、慰霊碑の在る太龍寺は六甲山周游のハイキングコースの中にあり、暖かさに誘われたかハイカー達も多く、特に若い学生達の集団もしきりで、若やいだ声があたりに響き、緒方中佐の霊も微笑まれている事と思われました。

担当 加賀本・熊谷

会外行事参加報告・紹介案内

参加報告

潜水艦「じんげい」就航祝賀会

2月9日（金）18：00から JR 神戸駅南口前のクリスタルタワー 3F に於いて新造潜水艦「じんげい」の壮行会が実施されました。

多くの参加者があり、本会からも会長以下近隣会員有志が参加し、艦の武運長久と乗員の健闘を祈りました。



河野元統合幕僚長ほか参加者有志

「じんげい」は、中期防衛力整備計画（31 中期防）

に基づく令和元年度計画 3000 トン「たいげい型潜水艦」の 3 番艦として、三菱重工業神戸造船所で 2020 年 4 月 24 日に起工され、2022 年 10 月 12 日、同工場において挙行された命名・進水式において、「じんげい」と命名されました。

艦名の「じんげい」は漢字では「迅鯨」と書き、「海の王者たる鯨が波をけたてて疾走するさまを表現したもの」に由来し、「じんげい」の名を受け継いだ日本の艦艇としては、旧海軍の外輪船で御召艦「迅鯨」、迅鯨型潜水母艦 1 番艦「迅鯨」に続き、3 代目となる。1 番艦「たいげい」、2 番艦「はくげい」と同様、女性乗員最大 6 人のための専用の居住エリアが就役時からあらかじめ設けられているそうです。

なお、「じんげい」は 3 月 8 日（金）に就役し、横須賀を母港として軍艦旗の下、国防の任に就きました。

担当 加賀本

皇紀 2684 年紀元祭

2 月 11 日（日）11:00 から我が国建国の地、橿原神宮に於いて、皇紀 2684 年紀元祭が勅使をお迎えして、3 年振りに正規催行として厳粛かつ盛大に挙行されました。

寒気厳しきも陽光暖かい青空の下、清新の気充実、祖国日本を愛する多くの人々で、内拝殿前の 4000 名の椅子席は超満員！入りきれない参列者は、外拝殿前広場にあふれ、国歌と紀元奉頌歌「雲にそびゆる高千穂の・・・」の大合唱、祖国の繁栄と安寧を祈る老若男女が如何に多いかを改めて実感した次第です。



「勅使」参進

当会有志の方も参加されたと思いますが、加賀本も参列、元気で参加できたことの幸せを嘯みしめました。

担当 加賀本

靖国神社崇敬奉賛会青年部「あさなぎ」関西支部 第 18 回定例会

2 月 18 日（日）大阪護国神社において第 18 回定例会が実施され、当会から会長・事務局長が参加しました。

記念講話として産経新聞論説委員岡部伸氏による「大東亜戦争本当の敵 日本は誰と戦ったのか」があり、極めて有意義な内容でした。

その後の懇親会で相互の親睦を深めました。

因みに「あさなぎ」は靖国神社崇敬奉賛会の青年部であり、偕行社・本会と志を同じくする若人達の集まりで、我々の意志を継いでくれる頼もしい存在であります。

また、本会賛助会員「久野潤会長」の率いる関西支部の皆様には特攻勇士慰霊祭等に於いて親身の支援を頂いてもおり、心より感謝申し上げます。

担当 加賀本・熊谷

陸軍記念日祭

3 月 10 日（日）10:00 から大阪護国神社

に於いて本年度の陸軍記念日祭が斎行されました。

陸軍記念日は、ご承知の通り「日露戦争」に於いて、海軍の日本海大海戦と共に日本勝利を決定づけた奉天大会戦において日本陸軍がロシア陸軍を撃破し、大勝利を収めた記念すべき日です。

戦前は天覧陸軍大観兵式が行われる等国家挙げてのお祝いの日でした。

大阪護国神社に於いては、戦後も神職だけで内々に記念日祭を行って頂いていたそうですが、数年前から賛同者を募り、大いに盛り上げて行こうとの趣旨で発展的に斎行実施されております。本年は20数名の有志が参列し、帝国陸軍・皇軍勇士の武勲と世界の平和を祈念しました。本会から会長、事務局長、賛助会員の久野潤氏が参加しました。

今後は更に参加者を増やし、より盛大に実施しようとの決意し散会しました。担当 加賀本

練習艦隊歓迎の夕べ

3月19日（火）18：30から、シェラトン都ホテル大阪に於いて「練習艦隊歓迎の夕べ」が実施されました。近畿借行会から、会長・事務局長・岸岡女史他有志が参加しました。

本年は、3月16日（土）に卒業したばかりの、約200名の新任士官実習生達で、今後、彼・彼女等は古参の乗組員によって実地で鍛え上げられるとの事。

まずは、3月21日から5月中旬まで国内航海により、彼らが守るべき日本の領土、領海を肌で感じ、その後5月下旬から10月下旬にかけて地球を西回りで1周する150日にわたる悲喜こもごもの遠洋航海へ！！の予定とか。

練習艦隊司令官西山高広海将補から、今はひ弱に見える彼らも、遠洋航海実習が終わり帰国する10月下旬には立派な海軍士官に成長した姿を見せられる！と心強い挨拶がありました。

その後、士官実習生の代表・関西出身者の頼もしい挨拶・自己紹介があり、心から歓迎する爺、婆

達の待つテーブルに分かれて歓談、激励渦に巻き込まれたり、関西出身者は家族・知人との久々の再会を喜び、談笑したりと・・・大ホール満杯の参加者と一体となる盛会となりました。



若き勇者新任海軍士官実習生達

翌20日（水）の夕方18：30から神戸港ポートアイランド西岸壁に接岸中の「かしま」「さわぎり」両艦艦上での返礼レセプションが催され会長以下有志が参加しました。



練習艦「かしま」護衛艦「さわぎり」の勇姿



六甲風にはためく軍艦旗

昨年とは打って変わって厳寒、六甲おろし吹きまくる耐寒のレセプションでしたが、幸い直前までの氷雨も上がり、海上自衛隊の一流コックにより調理された美味を楽しみつつ、新任士官実習生達とゆっくり懇談、激励する事ができました。

3月21日からの健闘を祈りつつ退艦しました。

担当 加賀本

紹介案内

同期の桜を歌う会

同期の桜を歌う会が、4月6日（土）13時から大阪護国神社境内に於いて実施されます。

満開の桜の下で、戦没されたごと共に軍歌・戦時歌謡・懐メロ等を大いに歌いましょう！！

本会から会長・事務局長ほか有志が参加します。

担当 加賀本

陸上自衛隊第3師団創立63周年記念行事

陸上自衛隊第3師団創立63周年・千僧駐屯地創設73周年記念行事が、5月21日（日）10時から千僧駐屯地で実施されます。

当日、駐屯地は一般開放され、式典（観閲行進）・訓練展示が実施されます。

無料で、入場も自由にできます。多くの方が来場され、現役隊員達を激励して頂ければ幸甚です。

なお、無料送迎バスが、JR北伊丹駅から千僧駐屯地間で運行されます。

実施の可否・細部等については千僧駐屯地・第3師団広報（TEL072-781-0021）にご確認ください。

担当 加賀本

大阪護国神社春季例大祭

大阪護国神社春季例大祭が、5月20日（月）

10時から催行されます。

共に参加し、ご英霊に感謝の誠を捧げましょう

担当 加賀本

和歌山偕行会便り

「最近の出来事??？」

タッカー・カールソンの怪、プーチンの政敵・ナワヌルイ氏(47)のシベリア刑務所での不審死、日米の株価が史上最高値を試す展開等など何か一本の糸で繋がっている様な現象が起きています。カールソンがプーチン大統領にインタビューしたことが世界的な話題になっています。興味深い事に、カールソンを高く評価する人々はトランプ支持者が多く、評価しない人達は民主党・バイデン支持者が多いことです。プーチンの云っていることには間違いもある様ですが、大ロシアの何たるかを主張しているようにも受け取れます。そのプーチンが、政敵を暗殺することはあり得るのでしょうか？米国経済はインフレで果たして景気は良いのでしょうか？バイデン民主党としては、11月の大統領選を有利に運ぶ為に、何が何でも株価高を保つのは定石です。国内外情勢共に、複雑怪奇な様相を呈し始めました。

（前和歌山偕行会会長 奥野耕三）

編集後記

令和6年度が始まりました。

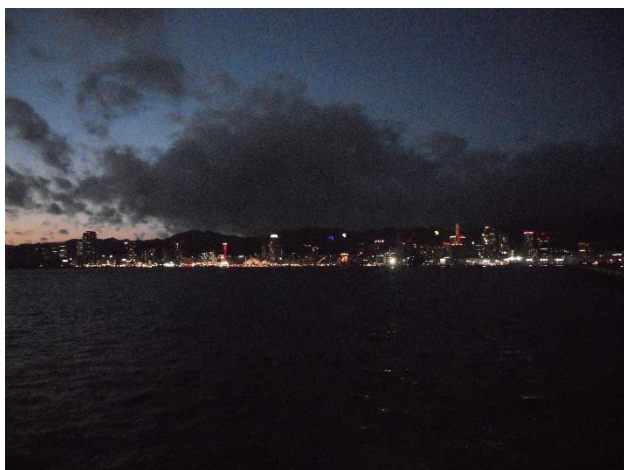
本年度もご協力の程よろしく願いいたします。今冬も寒波とバカ陽気が入れ替わりで体調がおかしくなりなりました。本便が届く頃の桜は???

3月下旬の寒波により開花予想も迷走、桜祭りの行事を初め気の揉めることです。

今便には、年会費用と総会費用の2枚の「振込取扱書」を同封しております。お間違え無きようよろしくお願いいたします。

最後に、厳寒・六甲嵐下の神戸市街の夜景を、練習艦「かしま」の後甲板から写してみました。

（加賀本）



六甲嵐に凍える神戸市街の夜景

近畿偕行会

会長 加賀本 昭雄

編集責任者 熊谷 勉

〒651-1513 神戸市鹿の子台北町 3-1-4-201

Tel & Fax:078-952-3063

編集委員 加賀本 昭雄

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘 2-97

Tel:072-785-8954